

サン・フランシスコ地区における銀行強盗事件の発生について

平成29年11月30日
在パナマ日本国大使館

報道によると、29日（水）午前11時30分頃、サン・フランシスコ地区の **Calle50** と **Calle77** の交差点付近にある銀行において、強盗事件が発生しました。犯人は6人組で、攻撃用ライフルや拳銃を所持し、行員や店内に居合わせた客を脅して、計約47,000ドルを奪ったとのことです。犯行現場の銀行からサン・フランシスコ警察署までは直線約250mしか離れていませんでしたが、犯人は短時間で現金を強奪し、車で逃走したそうです。

毎年この時期、パナマではクリスマス及び年末に向け、現金奪取を目的とした犯罪が急増します。

在留邦人の皆様におかれましては、外出時は不必要な金品を持ち歩かないようにするとともに、万一、事件に遭遇した際は二次被害防止のため、抵抗することのないようにしてください。（了）

